

Title: 鉄心石腸



高野 善介  
旅を通して、己を鍛え、自分のテーマの撮影に集中しようと思います。

● 最近のエントリー

アンコールワットに連れてって

(2011.05.02)

ホテルの前は水浸し

(2011.05.02)

● アーカイブ

2011年09月

2011年07月

2011年06月

2011年05月

2011年04月

2011年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



RSS 2.0

鉄心石腸 > 2011年05月 アーカイブ

11.05.02

アンコールワットに連れてって

[Tweet](#)

[Check](#)

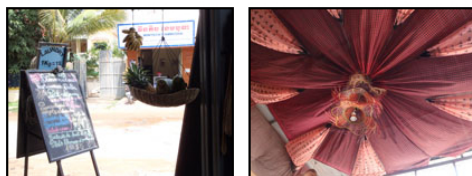
カンボジアにいるならアンコールワットに行きたい！

ご無沙汰してます。高野です。

シェムリアップに移動後、「食べて、寝て、フルーツシェイクを飲み出かける。」という生活リズムになっていました。

フルーツシェイクがまた、うまいんですよ。みなさんもシェムリアップに行ったらぜひ。

徳田さんの開発したオリジナルシェイクを探してみてください。「パイナップルコーヒ」。



お店の雰囲気は良くてついついまってしまいます。

話は戻って、アンコールワット観光に行ってきました。

私が回ったのはアンコールワット、タプルーム、アンコールトム(バイヨンがあると) 最近限こを見ておけばって感じの小回りコースです。

先にシェムリアップに入っていた鈴木君や富田先生達の話を聞くとアンコールワットも年々、修復工事やらでいろいろ雰囲気が変わっているそうです。

私の中でアンコールワットと聞くと、Steve McCurryの大変印象的な写真を思い浮かべてしまうのですが、果たしてそのような光景は見る事が出来るのでしょうか。



今回はもっとゆっくりと時間をかけて細かいところまで回ってみたいですね。

鈴木君のブログからもわかるように小回りコースでは、まだまだアンコールワットの魅力は見切れません。

個人的にはバイヨンおすすめ。小回りコースでは一番見応えあると思いますよ。アンコールワットを歩いていると黄色い気球が浮かんでいる様子が見えます。次回は、自分も気球に乗って上からの眺めを楽しみたいものです。

現在、タイはチェンコーンからブログ更新中。スクールで天井から雨漏りが(笑) 枕が濡れました。

富泊先はアットホームでリバービュー。無駄に長閑したくなる気持ちがよくわかります。次回からブログはタイへ突入！ネット環境が良いうちに出来るだけ更新せねば。では、また次回。タカノでした。

## ホテルの前は水浸し

[Tweet](#)

[Check](#)

更新が遅くなり申し訳ありません。

ご無沙汰してます。高野です。

カンボジア入りした当初は、まだ乾期の季節よろしくと言わんばかりにかなり暑かったのですが、タイに入ってから北部を旅しているからでしょうか、涼しく感じています。

カンボジアは、旧正月の終わりとともに雨期に移り変わっていったようです。

朝、ランドリーに洗濯物でも出しに行こうかと思っていたら、外はどしゃぶり。カンボジアの道路は整備が進んでいるとはいえ、まだまだ手入れされていないところも多くあります。

宿泊先のホテルの前は、まさに洪水状態でした。しかし、その日のうちにランドリーに行かなければ、翌日以降の暮る暇がなくなってしまうので、いざ強行突破。

その時の様子がこんな感じです。



みんな、あまりのすごさに笑うしかないって感じでした。学生達は傘もささずにびしょ濡れ状態だったのですが、学校に着いてからどうしていたのでしょうか、個人的にそこが無性に気になってしまいました。日本だったら、ジャージとかに着替えるけど。。。



ランドリーから帰ってホテルの前で写真撮ったら、同じホテルに宿泊していた欧米の方から、カヌーが必要かい？と聞かれました。

当時の状況下では結構笑いましたが、文章化するとつまらないですね。

皆さんもカンボジアで同じ状況に遭遇したら、カヌージュークを使ってみてください。

では、また次回。近いうちに。タカノでした。